

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	西淀川区
学校名	大阪市立西淀中学校
学校長名	池内 久太郎

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・西淀中学校では、第3学年 195名

平成28年度『全国学力・学習状況調査』結果の概要

- 国語A・Bは、全国及び大阪市の平均正答率を下回ったが、数学Aでは、全国及び大阪市の平均正答率を上回り、数学Bでも全国の平均正答率は下回ったが、大阪市の値とは同じであった。
- 平均無解答率は、数学Aでは大阪市の値を上回ることができたが、それ以外は全国及び大阪市の値を下回った。
- 生徒質問紙からは、基本的生活習慣や家庭学習の定着に大いに課題が見られた。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕「国語の勉強が好き」「国語の授業がよく分かる」の質問に肯定的に回答した生徒の割合が全国及び大阪市の値を大きく上回ったが、「書くこと」に課題が見られた。

〔数学〕知識を問う数学Aにおいて平均正答率が全国の値を上回ったことは、授業規律の向上や「習熟度別少人数授業」の効果が表れたと考える。一方、活用を問う数学Bにおいて「数と式」「資料の活用」に課題が見られた。

質問紙調査より

- 「学校の規則を守っていますか」の質問に「当てはまる」と回答した生徒の割合が、全国及び大阪市の値を上回った。
- 「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか」の質問に肯定的に答えた生徒の割合が、大阪市の値を上回った。
- 「家で、学校の授業の復習をしていますか」の質問に「あまりしていない」「全くしていない」と回答した生徒の割合が7割近くもあり、大いに課題が見られた。

今後の取組

- 全教科とも、学習意欲を高めるとともに、基礎的・基本的な知識・技能の習得と定着を一層図っていく。
- 理由や根拠を明確に示して自分の考えを具体的に書く力を育む取組を行う。
- 考えたことや結果について、説明する力を育むため、言語活動の充実をさらに図っていく。
- 自尊感情や規範意識の向上に向けて、道徳教育の一層の充実を図っていく。
- 保護者との連携を深め、基本的生活習慣と家庭学習の定着を図り、学習意欲の向上につなげていく。

【 全体の概要 】

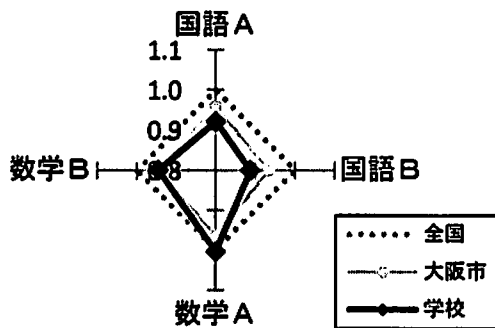
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	69.7	59.0	62.4	41.7
大阪市	72.5	62.1	60.0	41.7
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

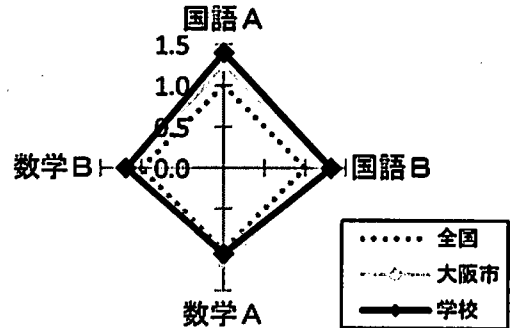
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	2.8	5.8	6.6	17.5
大阪市	2.5	5.7	7.2	16.9
全国	2.0	4.4	6.3	14.7

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



【 国 語 】

A 問題

平均正答率(%)

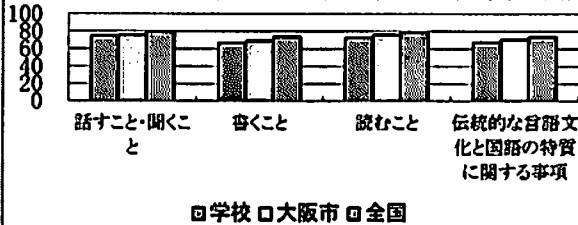
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	6	74.6	75.7
	書くこと	4	66.9	69.1
	読むこと	6	72.7	76.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	17	67.6	71.0

B 問題

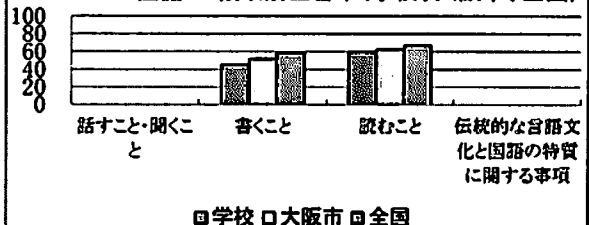
平均正答率(%)

		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—
	書くこと	3	45.3	51.3
	読むこと	9	59.0	62.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—

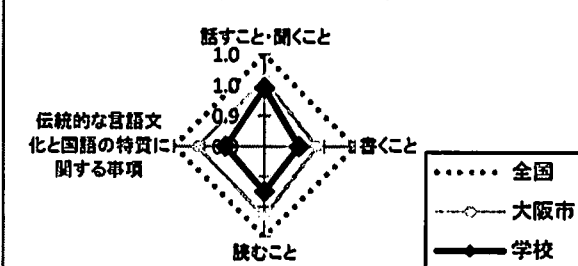
国語A 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



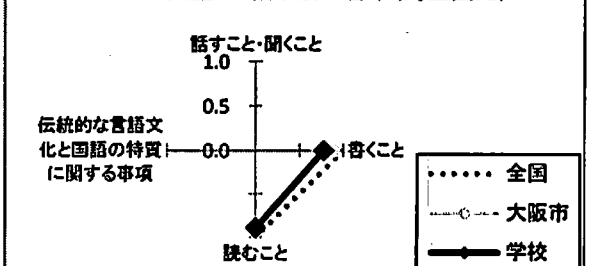
国語B 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率(対全国比)



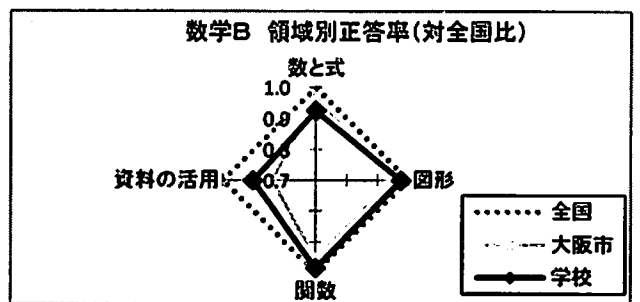
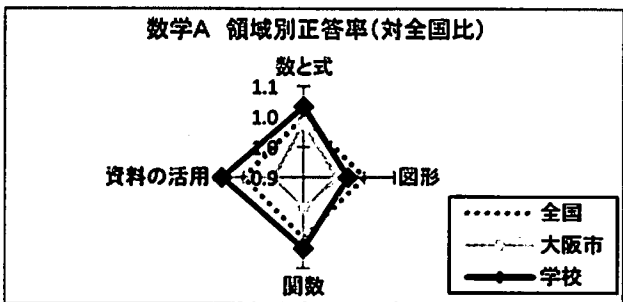
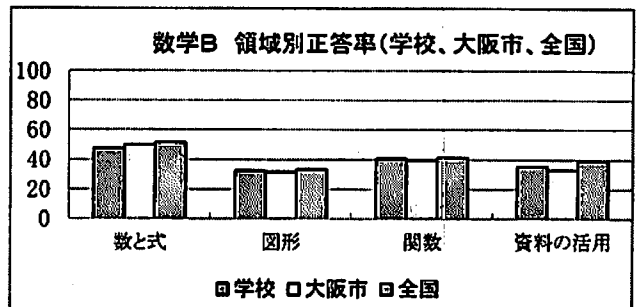
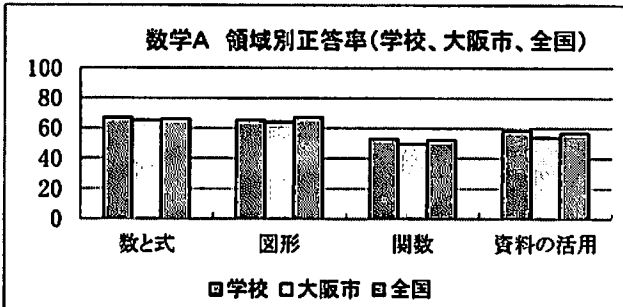
国語B 領域別正答率(対全国比)



【 数 学 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	12	67.0	65.1	65.9
	図形	12	65.3	64.1	67.1
	関数	8	52.9	49.4	52.0
	資料の活用	4	58.5	53.7	56.5

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	6	47.6	49.8	51.5
	図形	2	32.5	31.6	33.3
	関数	5	40.8	39.5	41.4
	資料の活用	2	35.5	33.1	39.3



生徒質問紙より

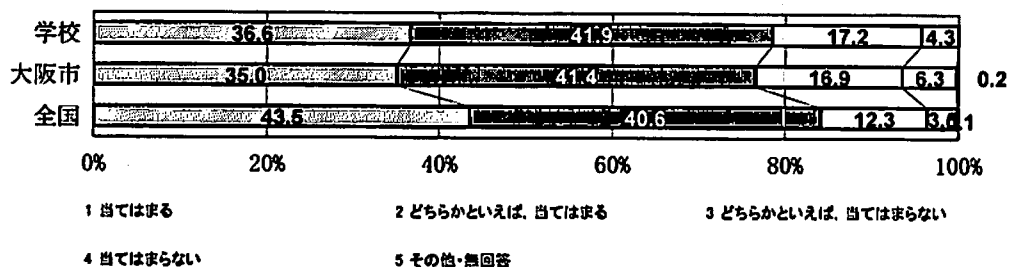
□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 □9

質問番号

質問事項

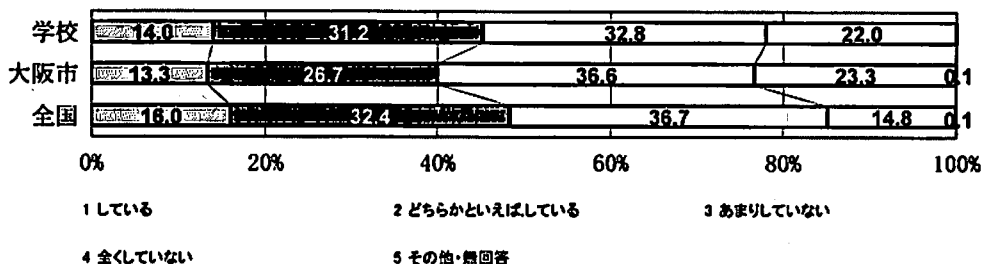
48

1, 2年生のときに受けた授業では, 自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



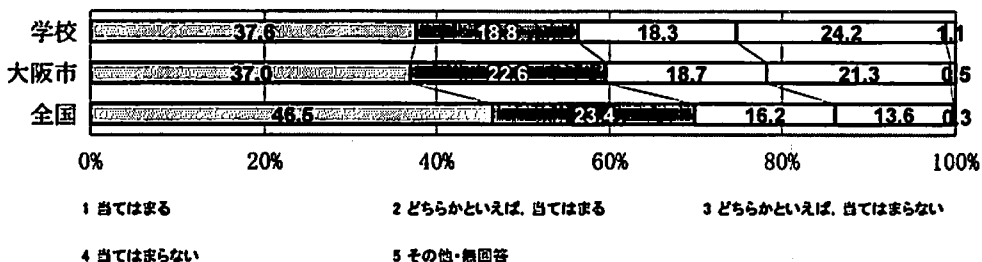
21

家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか



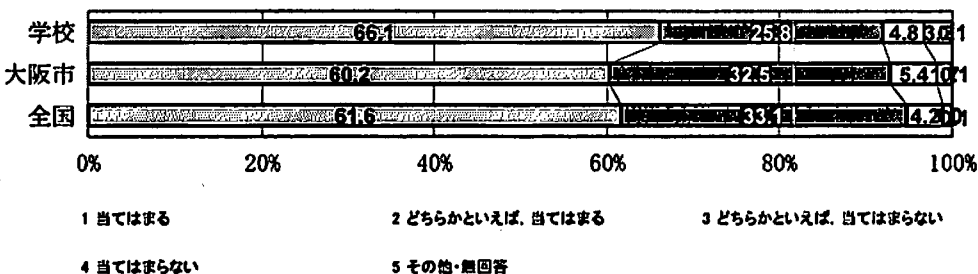
64

読書は好きですか



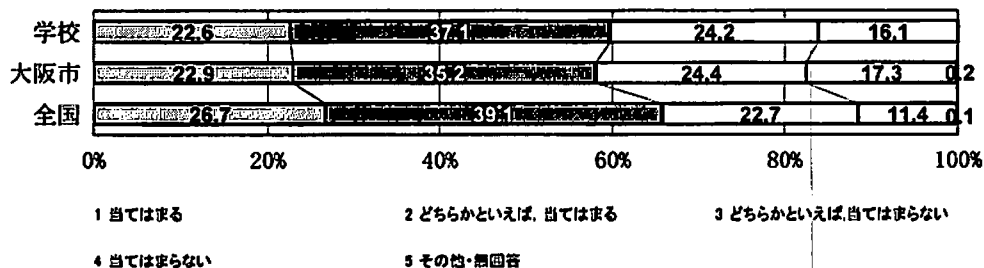
39

学校の規則を守っていますか



35

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



学校質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 □9 □10

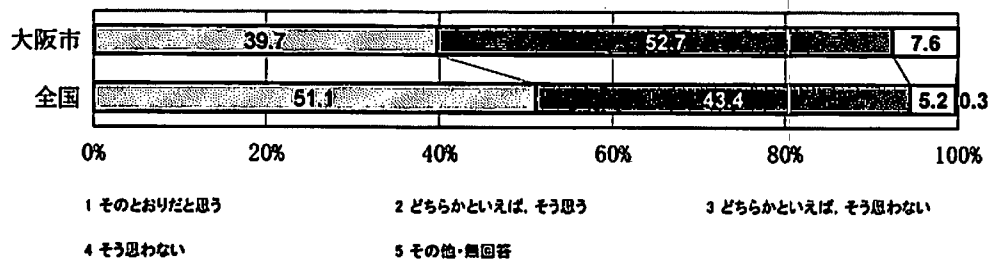
質問番号

質問事項

15

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

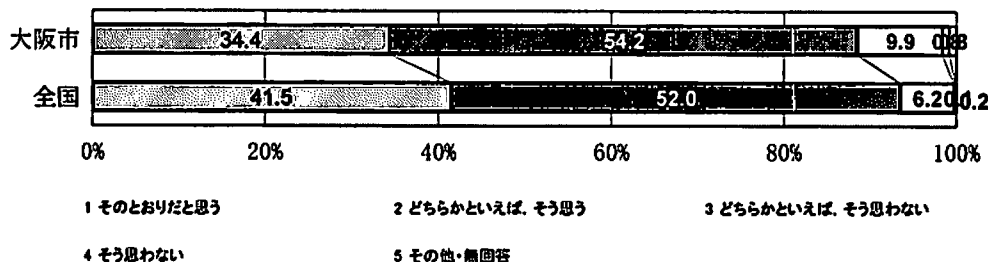
学校「どちらかといえば、そう思う」を選択



16

調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか

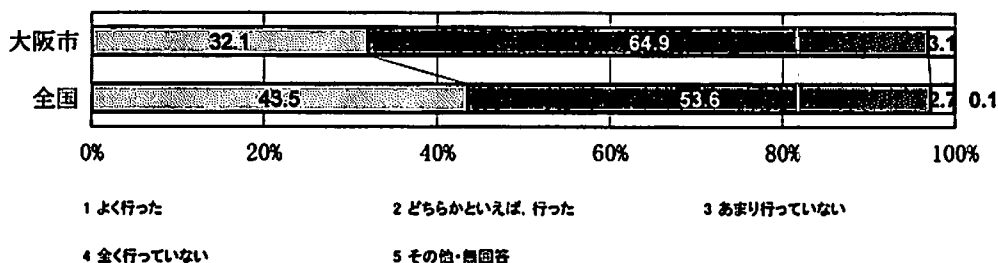
学校「どちらかといえば、そう思う」を選択



48

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

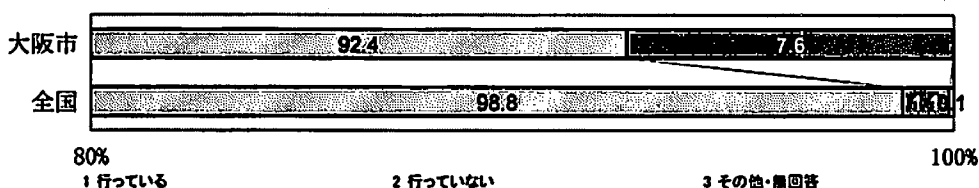
学校「よく行った」を選択



86

職場見学や職場体験活動を行っていますか

学校「行っている」を選択



114

校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか

学校「ほぼ毎日」を選択

